



ユネスコ世界の記憶登録に向けた学術調査事業 講演会

演題

# 「長島は語る」をかたる

～一次資料が私たちに問いかけること～

講師 南智氏

岡山県文化財保護協会会長  
元岡山県ハンセン病問題関連史料調査委員会委員長

【プロフィール】

1935(昭和10)年生まれ。岡山大学法文学部卒業。高校教諭、岡山県教育庁主任指導主事、岡山県立高梁高等学校長、ノートルダム清心女子大学教授などを勤める。岡山県史編纂委員会専門委員、岡山県人権政策審議会会長、岡山県人権教育推進委員会会長、岡山県文化財保護審議会会長などを歴任。

著書に『岡山県史』自然風土・近代Ⅲ・現代Ⅱ（共著・岡山県）、『瀬戸内農村の変容』（大明堂）、『農業機械の先駆者たちー機械化農業王国・岡山の成立過程ー』（吉備人出版）など多数。

日時 2019年 **6月16日** 日

午後2時50分～午後4時30分

定員 **100**人（無料 先着順・要申し込み）

会場 **サンピーチOKAYAMA 3階ピーチホール**

岡山市北区駅前町2-3-31

手話通訳、要約筆記あり（事前申込不要）



第一章 長島を療養所に



第一回収容患者（開拓患者）

(1931年、愛生自治会蔵)

午後2時50分～3時10分（20分）

オープニング

「せとうち語りの会 うぐいす」オリジナルシナリオによる語り  
「ハンセン病と療養所 人権という大切なもの」

午後3時10分～4時30分（80分）

講演会

※来場者との質疑応答時間10分を含む。

主催 NPO法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

お問い合わせ TEL 0869-24-8872 URL <https://www.hansen-wh.jp/>

後援 瀬戸内市・瀬戸内市教育委員会

